



助役に門前裕夫氏を再任

6月30日で任期満了となる助役に、門前裕夫氏(66)が柏原区長に選任することに同意しました。門前氏は宮之城町教育委員会総務課長、同町建設課長等を歴任され、平成11年6月30日までの4年間です。

40周年事業規模の縮小を

Q 町制施行40周年事業の企画としているが、合併により鶴田町という呼び名も無くなる可能性もあり、その時点では地元と充分協議をしてやつていい。う形でも編纂する必

基に設計に移るが、概ね鶴田地区コミュニティセンターと同規模でやつていく。設計の段階では地元と充分協議をしてやつていい。

A 町長 現在検討委員会で話を行っているが、町史は40周年で区切るより、最後の期間までをまとめる方がいい感じがする。合併を目の前に町を挙げて大きなことをするのがどうなのかという感じも

要があると思うがどうか。

Q 消防施設費の工事請負費で90万円計上してあるのは、柏原の種子田の消防車進入路の件だと思うが、どの程度の規模を考えているか。

A 総務課長 種子田橋の左岸側から下流側に延長21m、幅員4.5~5mのコンクリート舗装道路を計画している。

各特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ29万円を追加し、総額は4億8720万5千円となります。歳出の主なものは、賃金及び備品購入費などあります。

○老人保健医療特別会計

歳入歳出それぞれ636万4千円を追加し、総額は10億3248万3千円となります。歳出の主なものは、前年度の精算による国・県支払基金への負担金等償還金などあります。

○簡易水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ94万円を追加し、総額は5357万7千円となります。歳出の主なものは、施設管理費の布設替工事費などあります。

一般会計補正

6月定例会は、6月20日から6月30日までの11日間の会期で開かれ、平成15年度一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、老人保健医療特別会計補正予算、簡易水道事業特別会計補正予算、手数料徴収条例の一部改正、過疎地域自立促進計画(本文)変更、助役人事等の議案が審議され、いずれも原案どおり可決、同意されました。

柏原区集会施設設置整備を追加



老朽化に伴い建替えられる柏原区公民館

環境整備事業（駐車場整備等）、町制施行40周年記念事業、農林業費で村づくり整備事業（柏原地区集会施設）等）、土木費の水力発電施設周辺地域交付金事業（平江橋塗装）、教育費でエアコン設置工事等となっています。

主な補正内容

総務費

紫尾温泉周辺環境整備事業
町制施行40周年記念事業 21,170千円
5,843千円

農林業費

むらづくり整備事業
(柏原地区集会施設)
林道改良舗装工事（内田線）
県単治山事業（神子地区） 60,000千円
14,014千円
8,000千円

土木費

水力発電施設周辺地域交付金事業
(橋梁塗装) 25,382千円

教育費

エアコン設置工事(小学校、中学校)
コミュニティ助成事業(カヌー用具等) 3,794千円
2,510千円

審議内容の概要

ゲートボール休憩所の作りは

Q 健康ふれあい公園のゲートボール休憩所として50万円計上してあるが、夏場の暑い時期を防止できるようなく景観を大事にする必要があると思うが、どのように景観を作り、お客様も多かりと、お客様も多く景観を大事にする必要があると思うが、どのようなものを作る計画か。

A 建設課長 鉄骨の上に生地を貼り付けるものを計画している。鉄骨が剥き出しに定している。今回の補正

Q 車リース料が計上されているが、詳しい説明を。

A 総務課長 1300cc位の普通車を予定している。今回の補正

Q 柏原区集会施設区との協議は

A 経済課長 区とは何回も打合せをしていて、実質的には原案を

泉源孔内洗浄分、22万5千円です。
月2万5千円の9ヶ月分で、内容の詳しい説明を
庄の泉源孔内洗浄委託料が計上されてい
るが、内容の詳しい説明を。

Q 住民課長 通常湯量が溜まるまで1時間程度であるが、現在は2時間程度かかる。そのため孔内についている不純物等を除去するものです。

**Q 荘の泉源孔内洗浄委託料が計上されてい
るが、内容の詳しい説明を。**

月2万5千円の9ヶ月分で、内容の詳しい説明を